

2025年度 介護過程研修Ⅰ 参加者募集のご案内

初任者のための**介護過程**-事実の把握-【講義・演習】

▽日時/2025年8月18日(月)・25日(月) 10:00-16:00

(受付9:30~)

▽会場/千葉市社会福祉研修センター研修室(千葉市ハーモニープラザ B 棟2階)

▽募集定員/ 20名【先着順】※定員に達し次第終了いたします

▽受講資格/市内福祉施設・事業所の福祉・介護従事者で初任者(概ね経験2年以内)の方、
初任者育成担当の方(予定含む)

▽受講料/無料

▽持参するもの/筆記用具

▽注意事項/本研修は2日間コースです。両日とも参加できる方がお申込ください。

▽申し込み方法/別紙『研修受講申込書』に必要事項を記入し、

FAX・メールまたはHPからお申し込みください。

研修の内容とねらい

介護記録・ICF・アセスメント・・・介護職に求められる職務は年々高度化しています。

その中で近年特に重視されているのが「介護過程」です。利用者とのかかわりの中で「客観的な事実」を積み上げてケアの妥当性を検証していく必要があります。初任者の方が「見よう見まね」で無意識なまま、感覚的な行為のままでは専門職が提供するケアとはなりません。

本研修では専門家として「適切な観察視点」で利用者に関する事実を把握することの重要性に関する解説と言語化演習を2日間展開いたします。なお、本研修では、篠崎先生が学会で発表された観察分類【PEIP】ツールを使用し「観察視点」とICFの関係性を確認・整理することで皆さんのアセスメント力と記述力の向上を図ります。

※介護過程・行動分解等を学んでいなくても、ご参加いただけます。

※本年度は、AIに観察視点を学ばせて作成させたケアプラン例もご紹介します。

主催 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会

千葉市社会福祉研修センターHP <https://chiba-shakyo.jp/learning/seminar/>

TEL 043(209)8841 FAX 043(312)2943 担当 山村

メール yamamura-t@chiba-shakyo.jp